

# 伏黒出張所タイムズ



Vol.22  
(H25.9.17発行)

## あらかわNEWS



荒川上流の地蔵原堰堤

## 全国の水質ランキング 3年連続で1位になりました!

毎年、国土交通省では調査対象となる一級河川(大臣管理区間)の水質調査を実施しています。平成24年の水質調査結果が8月2日に発表になり、荒川が3年連続で全国水質ランキングで1位になりました。1位となったのは全国で9河川あり、東北では荒川の1河川でした。

## 河川敷ご利用の皆様へ、ゴミの持ち帰りにご協力ください

荒川桜づつみ河川敷公園はバーベキューや芋煮会などでの利用も多く、市民の憩いの場となっています。しかし、ゴミを持ち帰らず放置するなどのマナーを守られていない人も多く見受けられ、大きな問題となっています。快適な河川環境を守るためにも、必ずゴミは持ち帰りましょう。



**水質3年連続全国1位は、流域の皆様と河川敷ご利用の皆様の河川愛護のおかげでもあります。引き続き皆様のご協力をお願いします。**

## ゲリラ豪雨、集中豪雨の情報をリアルタイムに配信!

阿武隈川流域において高頻度、高分解能なXRAIN(エクスレイン)が導入され、雨量データなどの観測情報がリアルタイムでネット配信されることになりました。

## XRAIN(XバンドMPLレーダ) 9月5日から配信開始

※Xバンドとは、照射している周波数帯域(8~12GHz)のこと。

※MPLレーダとは「マルチ・パラメータ・レーダ」の略で、雨量情報の外に風観測と雨滴の形や個数まで観測可能な方式のこと。



伊達局として、伏黒出張所管内の東根川救急内水排水施設にレーダアンテナを設置



伊達局

(東根川救急内水排水施設)

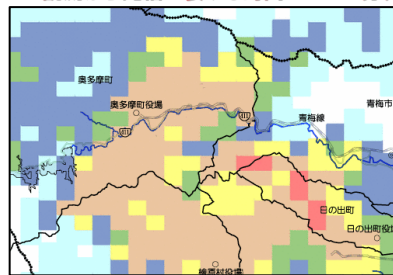
レーダアンテナ

これまで東北地方では岩手県一関局、宮城県一迫局(栗原市)の2基でXバンドMPLレーダの観測を行ってきました。今回、福島県伊達局(桑折町)・田村局、宮城県湯谷局・岩沼局の4基を追加整備。配信エリアが拡大され、適切な河川管理や迅速な防災活動等に役立てるとともに、洪水・浸水予測の高度化を図っていきます。

### 観測イメージ

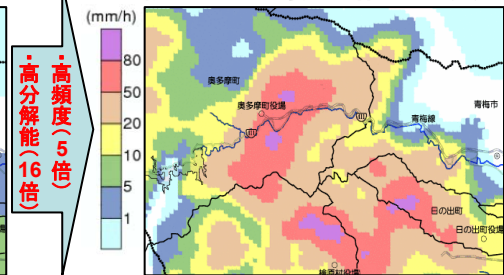
【既存レーダ(Cバンドレーダ)】

(最小観測面積:1kmメッシュ、配信周期:5分  
観測から配信に要する時間 5~10分)



【XRAIN】

(最小観測面積:250mメッシュ、配信周期:1分  
観測から配信に要する時間 1~2分)



※従来レーダに比べ高頻度(5倍)、高分解能(16倍)での観測が可能。配信に要する時間も1~2分に短縮され、局地的な大雨についても詳細かつリアルタイムでの観測が可能になります。

観測情報はこちらから配信しています <http://www.river.go.jp/xbandrader/>

## 総延長100km! 堤防の徒歩点検を行いました

福島河川国道事務所では、阿武隈川上流の総延長129.14kmを管理しています。大雨による洪水に備え、7月下旬から9月上旬にかけて約100kmの堤防区間を徒歩で目視点検しました。伏黒出張所でも職員、河川巡視員を含め全員体制で担当区間の徒歩点検を行いました。



# 水閘門操作員の説明会を実施しました

阿武隈川水系にある各水閘門等に「退避判断水位」が設定され、伏黒出張所管内に在籍する水閘門操作員さんによる操作規則などの説明会を福島地区を8月1日



洪水や地震などの緊急時に備え、携帯電話での操作方法を確認する操作員の皆さん

に、伊達地区を8月8日に実施。本格的な出水期に入り業務が円滑に遂行されるよう、携帯電話による「樋門情報管理システム」の操作講習も併せて行われました。

## 福島河川国道事務所長表彰式 建設事業関係功労者 野田第3樋管 宮本 康司さん



阿部勝也事務所長から賞状を授与される宮本さん

野田第3樋管の水閘門操作員・宮本康司さんが、建設事業関係功労者として福島河川国道事務所長の表彰を授与されました。15年にわたり洪水時に樋管の操作を行い、毎月の定期点検や地震発生時の臨時点検を行うなど治水事業の推進に寄与されてきました。



# 阿武隈川で施工された河川伝統工法をマラウイ共和国の研修員が視察

7月22日にアフリカのマラウイ共和国から灌漑技士の仕事に就く2名の研修員が視察に訪れ、鎌田大橋上流左岸と渋谷建設(株) (伊達郡桑折町)で「粗朶沈床工」の講習を受けられました。伏黒出張所の郷家所長も講師を務め、通訳を交えながら解説を行いました。

## 「粗朶沈床工」とは？

明治初期にオランダから伝来した「粗朶沈床工」。細い木を集めて束状にした粗朶が主体の「敷き粗朶」、沈石からなる「沈床工」で構成され、河川の根固めや床固めとして採用されてきた伝統工法です。コンクリート



護岸が主流の中、鎌田大橋上流左岸では平成17年にこの工法で護岸工事が行われ、伝統技術を継承する取り組みとして全国でも珍しい施工事例となっています。



クレース・E・ワニさん(左) メアリー・C・チコレさん(右)



**マラウイ共和国** アフリカ大陸南東部に位置するイギリス連邦加盟国。首都はリロングウェ。農業が主な産業で、タバコや砂糖が農産輸出品として生産されています。

- ① 鎌田大橋上流左岸を訪れ、実際に施工された粗朶沈床を視察。
- ② 郷家所長から模型を使つての説明を受け、熱心に聞き入る研修員のお二人。
- ③ 鎌田大橋上流左岸での粗朶沈床工を施工した渋谷建設(株)では、実技を交えながら粗朶沈床の工法を学んでいました。

# 阿武隈川堤防(渡利地区) 除染実施のお知らせ

国土交通省福島河川国道事務所は、福島市が行う住宅除染に合わせて、阿武隈川右岸の福島市渡利地内において住宅側堤防斜面ならびに堤防天端の道路の除染を実施します。また、併せて堤防天端道路の補修や渡利水辺の楽校の除草を実施します。

### ■実施箇所

福島市渡利地区 (国道4号弁天橋から三本木橋上流の堤防がある区間)

### ■実施期間(予定)

平成25年9月3日～12月中旬

※工事期間中は、堤防及び河川敷の利用にあたり工事車両の通行や建設機械による作業により、ご不便をかけることとなりますが皆様のご理解とご協力のほどお願いします。

### 堤防除染工事の範囲



## 《お問い合わせ》

国土交通省 福島河川国道事務所  
**伏黒出張所**  
 〒960-0502 伊達市箱崎字中32-1  
 TEL025(583)3233 FAX024(551)2337  
<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>



★川や堤防の異常・変状などを発見されましたら、お手数ですがご連絡をお願いします。